

単元について

- 本単元では、児童の環境保全意識を高め、自分でも環境保全について自分たちでできることを模索するため、海田みどりのネットワークの出前授業で環境問題についての理解を深め、子ども環境白書や学校図書等の書籍やインターネット上に公開されている環境問題への様々な取り組みを調べ、それらを整理し、情報を主体的に発信し、実行に移していく活動を行う。

3年生に行った瀬野川探索や海田町の自然から視点を広げて、自然の保護に従事する人がいることを知ったり、海田みどりのネットワークの環境出前授業を受けたりすることで環境問題への危機感を感じながら、主体的に諸問題の情報を集めようとする態度を育てる。また、環境問題についてグループごとにテーマを決定し、テーマをもとに収集した情報の中から伝えたい事柄をグループで取捨選択して行くことで、集めた情報を整理し、分類して考える力を付けていく。環境問題について知らない人に紹介するというゴールを明確にしておくことで、相手意識をもち、効果的に表現する力も育てたい。

- 本学級の児童は、1学期の社会科の学習において、海田町のごみのしまつや活用、海田町の浄水設備の学習で施設の見学を通して自分たちにできないか考え、それらを新聞にまとめる学習を行ってきた。その際にグループ内で積極的に意見交換を行う姿から、本単元においても積極的に意見交換を行い考える姿が予想される。しかし、自分たちにできることを考えて学習は終了していたので、考えたことを実行するに至っていない児童が多いと考える。

環境問題についての意識調査では、環境問題という言葉は知っていても、どのようなことが原因で起きているのか、日本は環境問題の影響を受けているのか知らない児童がほとんどである。このことから児童の環境問題に対する意識は希薄であると考えられる。

○課題を発見・解決する力

導入では、G Tの海田町公衛協の授業をうけ、環境問題は身近な問題であり日本もその影響を受けていることに気付かせる。また、世界各国で発生している環境問題による被害を授業内で取り上げ、児童に環境問題への取り組みへの興味をもたせる。課題解決においてはインターネットを使用した情報収集が主になると想定されるため、あらかじめ教師が環境問題に関するHPやサイトをチェックしいくつか提示しておく。さらに、情報を多く収集することができるように、朝日新聞「子ども環境白書」に環境問題の資料の請求も事前に行っておく。

○深く考える力

情報収集の場では、個人での探究学習の途中で、調べたことやそこから考えたことを同じ課題をもっているグループで伝え合ったり助言し合ったりすることで、軌道修正しながら見通しをもって情報収集できるようにする。

整理・分析の場では、KWL表を使い、自分が知ったこと、知っていたこと、学んだことの3つに着目して整理・分類させる。それを基に学級内で意見交換の場をもたせ、互いにもっと調べると良いことをアドバイスし合せ、再び情報収集をさせていく。フローチャートを用いて、相手や内容、伝える情報が課題に対して適切なのか吟味させていく。

まとめ・創造・表現の場では、伝える対象である人々を意識させて、PRの内容や方法を推敲させていきたい。

○**自己を理解する力**

自分の小さな変容に気付けるよう、単元を通して、自分と環境問題、環境問題と毎日の生活を意識して学習を振り返る時間を大切にする。そのため、単元全体だけでなく活動のまとめりごとに自分のゴールの姿を確認しながら学習を進めていく。また、複数の事柄から類似点や相違点を見付けたり、根拠を明らかにしながら考えたりすることで思考が深まったことを意識させ、これからの生活に生かせるようにする。

単元の目標及び内容について

- ・自分が伝えたいテーマに合わせて情報を収集したり、収集した情報をポスターにまとめようと取り組もうとしている。 **【主体性】**
- ・環境問題について伝えたいテーマと情報とを関連付けて考え、優位性の高い事柄を判断したり、テーマにあった発表の方法ををえらんだりすることができる。 **【思考力・判断力】**
- ・GT（ゲストティーチャー）のお話、本やインターネットなどで調べて得た情報を対象や目的に合わせて活用し、ポスターにまとめることや発表に生かしている。 **【知識・情報活用能力】**
- ・この単元を通して、地球温暖化について新しく知ったことや、自分と環境問題との関わりについて気付いている。 **【自己理解】**

単元の評価規準

主体性	思考力・判断力	知識・情報活用能力	自己理解
自分が選択したテーマに合わせ、地球温暖化や環境問題についての情報を興味関心をもって進んで集めている。	地球温暖化や環境問題について収集した情報を、伝えるに当たっての優位性の高さを判断しながら分類・整理し、伝えたい事柄に応じて取捨選択している。	インターネットや図書資料等で調べた情報を、対象者や目的に合わせて活用し、伝えると良い方法を選択してポスターや新聞にまとめることができる。	単元を通して、自分と地球温暖化との関わりや様々な環境問題と、自分たちの生活との関わりを意識して、自己の生活を見直そうとしている。

指導と評価の計画

全 28 時間

次	時	学習内容	評 価					
			主	思	活	自	評価規準	評価方法
一	1	課題の設定 1 (3) ○地球温暖化について知り、興味をもつ。 ・地球温暖化の原因である温室効果ガスや、二酸化炭素について知る。 ・温室効果ガスや二酸化炭素が自分の生活のどのような場面で排出されるのか考える。	○				・地球温暖化の諸問題に気づき、環境問題への意欲をもっている。	行動観察
	2	○GT (海田みどりのネットワーク) のお話を聞く。 ・地球温暖化の被害や、地球温暖化の進行推移、地球温暖化によって併発される自然災害について知る。 ・家庭で排出される二酸化炭素の量やどんな場面で排出されるのかを知り、自分たちにできることはないか考える。	○			・地球温暖化や環境問題に興味をもち、それらに対する知識を増やしている。	行動観察 ワークシート	
	3	○調べていくテーマを決定し、学習の見通しを立てる。 ・整理・共有したことをもとに、知りたいことを調べていくための手立てを考える。	○			・調べるテーマを考え、情報を集める方法を決定している。	行動観察 ワークシート	
二	4 5 6 7	情報の収集 1 (4) ○テーマに沿って情報を収集する。 (調べる方法) ・パンフレット ・インターネット など	○			・自分が選択したテーマに合わせて、環境問題についての情報を進んで集めている。	行動観察 ワークシート	
三	8 9 10	整理・分析 1 (3) ○収集した情報を整理する。 ・KWL表を用いて、①知っていたこと②知りたいこと③学んだことの3つに分類し、整理する。 ・整理したことを共有する中で自分が更に調べたいことを決定する。 ・まとめたことをもとに、更に調べると良いことについて互いにアドバイスし合う。		○		・KWL表を用いて環境問題について知ったこと等を整理している。	行動観察ワーク シート	
四	11	課題の設定 2 (1) ○活動の計画を立てる。 ・グループ (3～4人) を作り、調べたいことや役割分担を決定する。	○			・調べたいことや役割分担を決め、今後の学習に意欲をもっている。		
五	12 13 14 15 16 17	情報の収集 2 (6) ○テーマに沿って情報を収集する。 ・整理分析したことをもとに、再度情報の収集を行う。 (調べる方法) ・パンフレット ・インターネット など			○	・選択したテーマや役割に合わせて、環境問題についての情報を進んで集めている。	行動観察 ワークシート	

次	時	学習内容	評 価					
			主	思	活	自	評価規準	評価方法
六	18 ・ 19	整理・分析 2 (2) ○集めた情報を取捨選択する。 ・集めた情報をフローチャートを用いて、伝える対象者、内容、目的を確認し、伝えるにあたっての事柄の優位性を考える。 【本時】		○			・伝えたいことを理由をもとにグループで吟味し、決定している。	行動観察 ワークシート
	20 ・ 21 ・ 22 ・ 23 ・ 24 ・ 25 ・ 26	まとめ・創造・表現 (7) ○調べたことをグループごとに環境ポスターや環境新聞にまとめる。 ・テーマに沿って伝えたい情報を取捨選択しながら、ポスターにまとめる。 ○まとめたことをポスターセッション方式で発表する。			○		・伝えたいことに合わせて調べた情報を活用し、ポスターや新聞にまとめている。	行動観察 ワークシート
八	27	振り返り (2) ○学習を振り返る。 ・感想を読んだり、節電・節水の取り組みを振り返るワークシートを書いたりすることで学習を振り返る。				○	・自分たちの活動の成果や課題、自分の成長に気付いている。	行動観察 ワークシート
	28	学びのモニタリング ○自らの学びや学び方を振り返る。 ・単元を通して、地球温暖化といった環境問題と自分との関係について振り返る。				○	・環境問題と自分、環境問題と自分の生活との関わり、自分の成長に気付いている。	行動観察 ワークシート

本時の学習

(1) 本時の目標

- 集めた情報をフローチャートを用いて整理し、伝えたいことを決定する。

(2) 本時の評価規準

- 集めた情報をフローチャートで整理し、分析したことをもとに伝えたいことを選択することができる。
- 【思考力・判断力】

(3) 本時の学習展開（18時間目／全28時間）

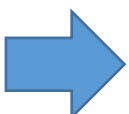
学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫	◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力 ☆育成したい資質・能力
1 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> めあて 集めた情報から、伝えることを選ぼう。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 本時のゴールの見通し A：集めた情報を整理・分析し、伝えたい理由を明らかにしながら伝える事柄を選択する。 B：集めた情報を整理・分析し、伝える事柄を選択する。 </div>	◇これまでに調べた情報を、フローチャートにまとめ、環境ポスターに書いて伝える事柄を選ぶことを確認する。 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	
2 調べた事柄を4つの観点で整理する。 ・相手 ・内容 ・目的 ・理由 ○調べたことをフローチャートでまとめて伝えると良いことを考えましょう。 <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> □思考の場の工夫 理由づけ フローチャートを活用して、調べた事柄を整理し、分析したことを理由として伝えると良いこと考える </div> 3 グループで交流する ○整理・分析したことをもとに伝えると良いことを発表しましょう。 ・地球温暖化の対策について伝えると良い。 ・自分たちの家でもできる対策を伝えたい。知ってもできないと意味ないから。 ・自分たちでできることは少ないから家族で取り組めることを紹介した方がいい。	◇伝えたいことの優位性を判断するためにフローチャートを活用する。 ◆伝えたい事柄が選べない児童にはKWL表を渡し、表に整理しながら伝えたいことを考えさせる。 ◇自分のフローチャートを提示しながら説明することを指示する。 ◆説明の苦手な児童には話型を助言する。	☆整理・分析したことをもとに伝えると良いことを理由付けて考えることができる。

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p> <p>☆育成したい資質・能力</p>
<p>4 全体で交流する</p> <p>○グループで出た、伝えると良いことを理由を合わせて発表してください。</p> <p>・地球温暖化に対する自分の家でできることを伝えると良いと思います。なぜなら、温暖化がどんなことか知っているも、自分でどうすればよいかを知っている人は少ないと思うからです。</p> <p>・環境問題の深刻さについて伝えたいです。なぜなら、自分の家では節水や節電にあまり取り組んでいないからです。</p> <p>5 本時の学習を振り返る。</p>	<p>◇発表する際に発表する児童のフローチャートをタブレットでTVに写し、全体に提示しながらその良さを共有する。</p> <p>◇次時はグループで出た、伝えると良いことをまとめていくことを確認する。</p>	<p>◎ 伝える内容を分類した事柄の中から理由付けして選んでいる。</p> <p>[思考力・判断力]</p> <p>(発表・行動観察)</p>
<p>★めざす児童の姿</p> <p>○○(環境問題)に対する◇◇(具体的な対策や深刻さ)について伝えると良い。なぜなら、△△(伝える対象)が多いし、自分たちや家でも簡単に実行(対策)できるから。</p>		

(4) 板書計画

「脱温暖化トライアル～地球の未来は自分たちの手で～」

めあて 集めた情報から、伝えることを選ぼう

<p>【伝えること】</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>		<p>【理由】</p> <p>・</p> <p>・</p>
---	---	-------------------------------

まとめ

○○(環境問題)に対する◇◇(具体的な対策や深刻さ)について伝えると良い。なぜなら、△△(伝える対象)が多いし、自分たちや家でも簡単に実行(対策)できるから。

学びのモニタリング

「脱温暖化トリアル」地球の未来は自分の手で」

四年 組 番

やる気

○インターネットや図書を使って自分で調べたり、環境新聞や環境ポスターを進んで作ったりした。(◎・○・△)

理由

考える力

○調べたことを整理したり、自分の生活と結び付けて考えたりした。(◎・○・△)

理由

自分の成長

○この学習を通して、友達の考え方から学ぶことができた。(◎・○・△)

友達のどんな考えですか。

○この学習を通して、自分は成長した。(◎・○・△)

どんなことが成長しましたか。